

# 令和5年度 精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修カリキュラム

別紙 1

## 1 オンデマンド研修

- (1) 精神保健福祉センター主催「令和5年度精神保健福祉研修」の講義のURLを送付しますので指定受講日に受講してください。  
 (2) 以下の全講義を受講するとともに、アンケートの提出をもって受講確認としますので、アンケート提出の〆切日を厳守してください。

※ 本研修専用のアンケートがございます。別途、受講決定のお知らせとともにURLを送付いたします。

指定受講日	アンケート	講義番号	概要	時間(分) 予定	内容	講師
7月28日(金) 7月29日(土) 7月30日(日)	アンケート 〆切日 7月31日(月)	講義 2	精神保健福祉に係る施策の動向	30	包括ケアシステムの目指すものや、精神保健の重要性、施策の動向について基本的な理解を深める。	社会福祉法人じりつ 理事長 岩上洋一
		講義 3	地域包括ケアシステムについて	30	地域での事例をもとに、地域包括ケアシステム実現のために保健・医療・福祉関係者等それぞれができることを考える。	埼玉県立精神保健福祉センター 地域支援担当 主査 吉川圭子
8月4日(金) 8月5日(土) 8月6日(日)	アンケート 〆切日 8月7日(月)	講義 4	精神保健に課題を抱える方の相談の受け方とアセスメント技術	60	精神保健領域の相談に必要な、疾病性・事例性の概念を知り、相談の受け方(見立て・方針・援助)やアセスメント技術	埼玉県立精神保健福祉センター 地域支援担当 主査 吉田太郎
		講義 5	家族の理解と支援、 家族相談の受け方	60	本人が登場しない家族相談を受ける際の基本姿勢、家族と本人のより良い関わりを促すために今日から使えるポイントを学ぶ。	埼玉県立精神保健福祉センター 復職支援担当 主任 山神智子
		講義 6	統合失調症	60	精神障害者の支援を考える上で基本となる統合失調症について、疾病の特徴、治療や支援方法について学ぶ。	埼玉県立精神医療センター 副病院長 黒木規臣
		講義 7	統合失調症を持つ人の 理解と支援	60	支援者が知っておくべき本人の生活のしづらさ、接し方や関わり方の工夫、精神科リハビリテーションの考え方について学ぶ。	埼玉県済生会自立訓練施設 けやき荘管理者 関口暁雄
8月10日(木) 8月11日(金) 8月12日(土)	アンケート 〆切日 8月14日(月)	講義 9	精神科医療との連携 (入院形態)	60	医療との連携の上で必要な、精神科医療機関の機能や役割を理解し、精神保健福祉法や精神科の入院形態等を学ぶ。	埼玉県立精神医療センター 療養援助部 主査 山内千恵美
		講義 10	精神科救急医療体制について	30	埼玉県における精神科救急医療体制、精神科救急の考え方を理解し、救急事例化を防ぐ取り組みについて学ぶ。	埼玉県立精神保健福祉センター 精神科救急情報担当 主任 齋藤真哉
		講義 12	気分障害、神経症・心身症	60	それぞれの疾患について、概念や要因、症状やその治療法について学びを深め関わり方のポイントを学ぶ。	埼玉県立精神医療センター 医長 本間昭博

## 2 オンライン研修

- (1) 日時 令和5年8月31日(木) 午後1時30分から午後4時00分 ※ WEB会議システムZOOMによるオンライン研修  
 (2) 内容 事例演習(予定)

13:30	オリエンテーション
13:40	事例A グループワークによる事例演習
14:45	休憩
15:00	事例B グループワークによる事例演習
15:50	まとめ